

JACA No.33-1997  
クリーンルームにおける地震対策指針

- I. 総論
  - 1. 総則
    - 1.1 目的
    - 1.2 適用範囲
  - 2. 耐震安全性と目標
    - 2.1 耐震安全性
    - 2.2 耐震安全性能の目標
  - 3. 建築構造体、建築非構造部材及び建築設備機器等の安全性確認
    - 3.1. 建築構造体の安全性確認
    - 3.2. 建築非構造部材の安全性確認
    - 3.3. 建築設備機器等の設計用地震力
  - 4. 建築・設備の耐震設計と免震構造
    - 4.1 建築・設備の耐震設計
    - 4.2 免震設計
- II. インダストリアルクリーンルームの耐震設計
  - 1. クリーンルームの機能維持について
  - 2. クリーンルーム各部の耐震設計
    - 2.1 空調設備
    - 2.2 装置類の支持固定
    - 2.3 ユーティリティ
  - 3. 防災管理
    - 3.1. 防災管理体制
    - 3.2. 避難体制と避難方法
    - 3.3. 防災管理マニュアル
  - 4. 復旧対応
- III. バイオロジカルクリーンルームの耐震設計
  - 1. バイオロジカルクリーンルームの機能維持について
  - 2. バイオロジカルクリーンルーム各部の耐震設計
    - 2.1 空調設備
    - 2.2 装置類の支持固定
  - 3. 防災管理
    - 3.1. 防災管理体制
    - 3.2. 避難体制と避難方法
    - 3.3. 防災管理マニュアル
  - 4. 復旧対応
  - 5. バイオロジカルクリーンルーム各施設
    - 5.1 バイオロジカルクリーンルームの適用範囲
    - 5.2 病院のバイオロジカルクリーンルーム
    - 5.3 製薬施設
    - 5.4 食品関連施設のバイオロジカルクリーンルーム
    - 5.5 実験動物施設
  - 6. バイオハザード対策施設の地震対策